



1 月集中豪雪を踏まえた今冬の対応

「平成28年1月集中豪雪の検証・対策検討会」※¹にて合意・確認された施策について、今冬の主な対策は別紙のとおりであり、長岡国道事務所では次の対応を実施しております。

1. 国道8号見附・長岡地域（中之島除雪工区）の静止画像提供箇所を1箇所から10箇所に増設
・ 情報提供強化を図るため新潟県警と連携し、『にいがたLIVEカメラ』のホームページ※²にて閲覧可能となっております。
2. 立ち往生車が多発した地点3箇所で消雪パイプを設置（工事中）
・ 見附大橋、池之島高架橋、新組跨線橋の登り勾配区間に消雪パイプの設置工事を実施しております。

引き続き関係機関と連携を図り、早期の情報提供、相互支援に努めてまいります。



（静止画像）国道8号中之島見附IC



消雪パイプの設置イメージ
（国道17号十日町高架橋）

※¹：「平成28年1月集中豪雪の検証・対策検討会」の資料は下記アドレスより入手できます。

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/971/>

※²：『にいがたLIVEカメラ』のホームページアドレス <http://www.live-cam.pref.niigata.jp/>

【お問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所 管理第一課長 酒井 好明

〔電話〕 0258-36-4552 〔FAX〕 0258-36-4660

ふるさとの めくもり伝える 道づくり

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所

〒940-8512 新潟県長岡市中沢4丁目430-1

パソコン・スマートフォン
携帯電話

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/>
<http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/i/>

携帯版



スマホ版



平成28年1月集中豪雪に伴う交通障害を踏まえた今冬の主な対応

- 情報発信の強化（『にいがたLIVEカメラ』静止画像提供箇所の増設、HP、ツイッター、ラジオ、道路情報板等で情報掲示）
- 除雪体制の強化（除雪優先区間の新規設定、橋梁やIC付近に消融雪施設を設置）
- 関係機関との情報共有や連絡体制の連携強化



- 凡 例
- ★ 立ち往生車両※発生箇所
 - 圧雪発生区間
 - 消融パイプ設置区間（国交省）
 - 融雪装置（NEXCO）
 - 静止画像提供箇所（増設）
 - 静止画像提供箇所（既設）

※ 立ち往生車両は、除雪車による牽引等除雪従事者による対処を必要とした立ち往生車を示す。（見附市除雪車の成援による牽引の5台を含む）



- ・関越道（下り）での画像提供の増設イメージ（上里SA）



- ・（静止画像）国道8号灰島新田（増設）



- ・国交省とNEXCOによる除雪相互支援の実働訓練（10月26日）

- ・消雪パイプ設置（3地点）〔国交省〕①見附大橋、②池之島高架橋、③新組跨線橋
- ・融雪装置設置（2地点）〔NEXCO〕（長岡IC、中之島見附IC）
- ・静止画像提供箇所の増設（1→10箇所）〔国交省〕（国道8号見附市坂井町～長岡市川崎町）
- ・関越道（下り）での画像提供の増設（1地点）〔NEXCO〕（上里SA）

Twitterアカウント

▶ 北陸雪害対策技術センター



- ・連携会議による情報連絡訓練（9月14日）